

岩湧の森のシャクナゲ開花

～ゴールデンウィークが見ごろ～

河内長野市加賀田の「岩湧の森」では、名物のシャクナゲが花を咲かせ始めた。休憩所「四季彩館」（同市加賀田 3822-1）の職員によると、ゴールデンウィーク中は見ごろという。

岩湧の森では岩湧寺周辺を中心にたくさんのシャクナゲが植えられている。「四季彩館」の前にあるシャクナゲも可憐なピンク色の花を咲かせており、休憩に同館に立ち寄ったハイカーらの目を楽しませている。

「岩湧の森」は同市南部の岩湧山中腹にあり、面積は約 80 ヘクタール。園内には「いわわきの道」「みはらしの道」など7つの散策道がある。この時期は鳥の繁殖期で、オオルリ、ミソサザイ、ツツドリなどのさえずりがよく聞こえ、バードウォッチングや森林浴も楽しめる。「四季彩館」では、自然解説員がハイキングコースの案内や動植物の解説を行っている。

なお、四季彩館では5月6日（土）～7日（日）の期間限定でコーヒーやクッキーが楽しめる「森のカフェ」がオープンする。

「四季彩館」は月曜日休館（祝休日の場合は翌日）。開館時間は午前 10 時～午後 4 時 30 分。入場無料。岩湧の森へは南海・近鉄河内長野駅または南海高野線三日市町駅で下車し、南海バス神納行き「神納」バス停下車徒歩約 80 分、または南青葉台行き「南青葉台口」下車約 90 分。無料駐車場（約 70 台）もある。



問い合わせ 岩湧の森「四季彩館」（電話 0721-63-5986）

※広報広聴課では、5月2日（火）午後に写真撮影をしました。写真データを希望される場合は、広報広聴課までお問い合わせください。（電話 0721-53-1111 内線 564）